

## 目 次：『EU環境法の最前線——日本への示唆——』

### はしがき

## 第1章 国際環境法、EU環境法と国内環境法の相互関係

中西優美子 1

I	はじめに	1
II	EU環境法と日本の環境基本法と国際環境保護の動き	2
III	EUと日本における環境計画	6
IV	EUと日本における環境配慮義務	8
V	EUと日本における環境影響評価・戦略的環境評価	10
VI	結 語	11

## 第2章 EU環境法の原則 ————— Alexander Proelß 14 (翻訳 中西優美子)

I	導 入	14
II	EU環境法の原則	15
III	結 語	26

## 第3章 環境分野におけるEUの権限の範囲 ————— Alexander Proelß 33 (翻訳 中西優美子)

I	導入——EU環境政策の起源——	33
II	EU運営条約の下での欧州環境政策の範囲	34
III	EU環境権限の境界づけ	36
IV	結 語	42

## 第4章 オーフス条約における「司法へのアクセス」とEU環境影響評価指令 ▶環境アセスメント違反の司法審査に関する国際基準の生成

—— 南 諭子 47

I はじめに	47
II オーフス条約における「司法へのアクセス」と環境アセスメント違反	49
III EUにおけるオーフス条約の実施	51
IV 日本における環境アセスメント違反の司法審査	54
V おわりに	56

## 第5章 地球温暖化防止に関する日本とEUの取組み

▶WTO整合性に関する考察を中心に

—— 森田 清隆 63

I はじめに	63
II 技術基準・規格の導入	64
III 環境自主行動計画ならびに低炭素社会行動計画	68
IV Cap & Trade型排出権取引制度	70
V 国境税調整	78
VI むすびにかえて	81

## 第6章 EUにおける動物福祉措置の意義と国際的な影響

—— 中西優美子 86

I 問題設定	86
II EUの動物福祉措置の意義	87
III EUにおける動物実験禁止の発達と日本	100
IV アザラシ毛皮製品取引禁止	114
V 結論	116

## 第7章 EUにおける生物多様性の保護

▶生息地及び鳥指令並びにイタリアにおける適用

—— Sara De Vido 123  
(翻訳 中西優美子)

I ヨーロッパにおける生物多様性：導入	123
---------------------	-----

II	EUにおける生物多様性の発展	126
III	イタリアにおける鳥及び生息地指令	137
IV	結 語	141

## 第8章 EUにおける海洋生物の保護 ——— 佐藤 智恵 151

I	はじめに	151
II	EUの権限	152
III	海洋生物の保護に関するEU法	154
IV	海洋戦略枠組指令	163
V	将来への展望	165

## 第9章 EUにおける遺伝子組換え体の課題

### ►動向と諸問題

Hans-Georg Dederer 171  
(翻訳 藤岡典夫)

I	はじめに	171
II	EUの規制枠組み：概観	173
III	GM作物に関する現在の規制動向と問題	176
IV	結論：終わりのない課題としてのGMO規制	193

## 第10章 福島事故後の日本およびEUにおける原子力安全 レジームの課題と見通し ——— 川崎恭治・久住涼子 207

I	はじめに	207
II	日本	208
III	E U	213
IV	結 論	218